

中空知地域公共交通活性化協議会(浦臼町)における地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

浦臼町は北海道の中西部、空知管内のほぼ中央に位置し、農業を基幹産業とした人口1,600人を下回る町である。浦臼町を南北に走る国道275号を主要道路とし、石狩川の対岸にある奈井江町へ続く道道278号(浦臼奈井江線)及び道道139号(江別奈井江線)によって国道12号と結ばれている。

浦臼町の地域公共交通は、これまで様々な民間事業者の撤退がありながらも、町民の交通手段の維持・確保に努めてきた。令和4年10月には中央バス滝川浦臼線の廃止に伴い、浦臼町地域公共交通体系の大きな見直しを実施した。

当町は町内に高校がないため学生は町外へ通学しなければならない状況にあり、町内の医療機関は診療所と歯科のみであるため町外にある総合病院へ通院する者も多く、町外への地域公共交通システムの構築は必要不可欠である。

また、町民の高齢化も進み「ドア・トゥ・ドア」での輸送需要も高くなってきており、町内の移動手段として「乗合タクシー」及び「一般営業タクシー」を運行するなど、安心して浦臼町に住み続けてもらうための交通を構築している。

町内の人口は減少傾向にあるものの、地域公共交通の利用は年々増加していることから、今後も町内外の地域公共交通手段の維持は必要であると考えます。

町内の居住者はもちろんのこと来訪者も含め、地域公共交通を『安心して誰でも便利に利用でき住みやすい「浦臼町」へ』を目標とし、地域間幹線系統と接続するフィーダー系統(デマンド型・路線型)を組み合わせることで、生活交通ネットワークの構築を進める。

生活交通確保維持改善計画の目標

浦臼砂川線輸送人員 7,100人/年
乗合タクシー輸送人員(鶴沼・晩生内線) 1,500人/年

令和7年度事業概要

浦臼砂川線 えみる～奈井江駅～砂川駅(鶴沼経由) 運行日数364日 運行回数1,760回
乗合タクシー 浦臼町全域を運行区域とする 晩生内方面: 8往復便(約41km²) 鶴沼方面: 7往復便(約33km²)

地域公共交通の現況

【(株)美唄自動車学校】

- 浦臼砂川線(平日10便、休日9便)
えみる～奈井江駅～砂川駅(鶴沼経由) 20.6km

【(株)ビジコー】

- 乗合タクシー事業 晩生内方面: 8往復便(約41km²)
鶴沼方面: 7往復便(約33km²)

【町営バス】

- 浦臼滝川線(平日4往復、休日3往復)
えみる～滝川駅 19.7km
- 浦臼砂川線(平日2便)
えみる～奈井江駅(鶴沼経由) 12.2km

【スクールバス一般利用有償運行】

- 浦臼中心部と各方面を連絡
- 晩生内及び鶴沼方面(登校便1便、下校便2便)

【JR札沼線廃止に伴う代替バス】

- 月形浦臼線(平日5往復、休日4往復)
えみる～月形駅

協議会開催状況

令和7年8月8日 第1回浦臼町地域公共交通会議
浦臼砂川線運行経路及び停留所の一部変更について
月形浦臼線のダイヤ改正について
生活交通確保維持改善計画及び運行状況について
令和7年12月26日 第2回浦臼町地域公共交通会議
地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

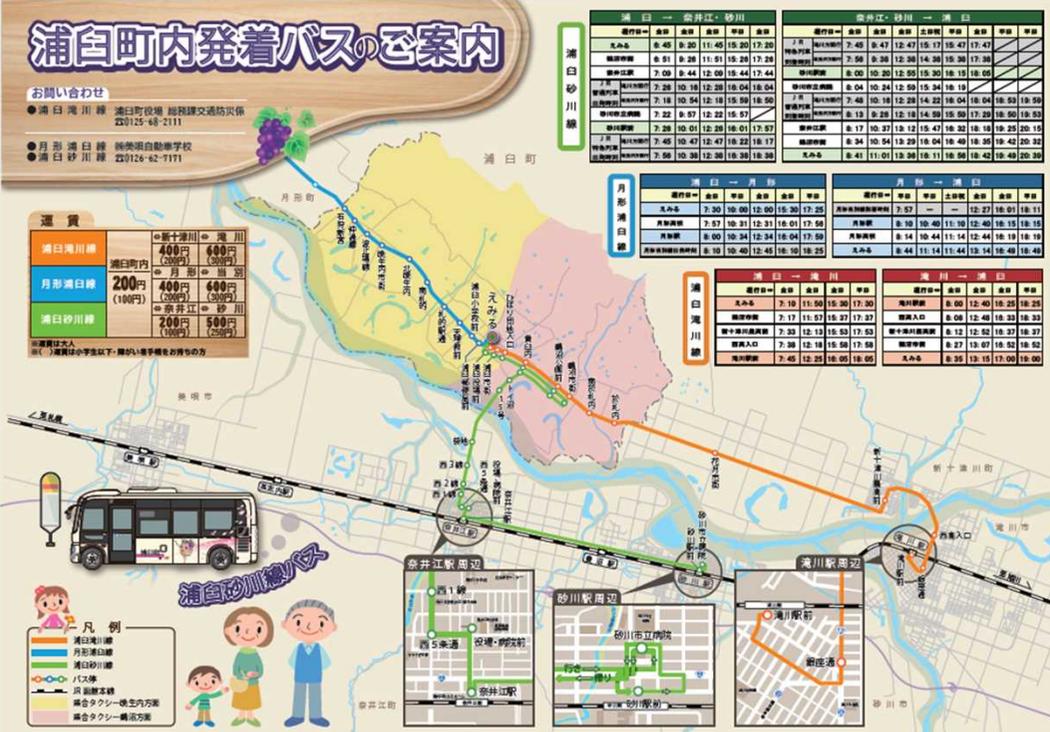
令和7年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

【プロセス】

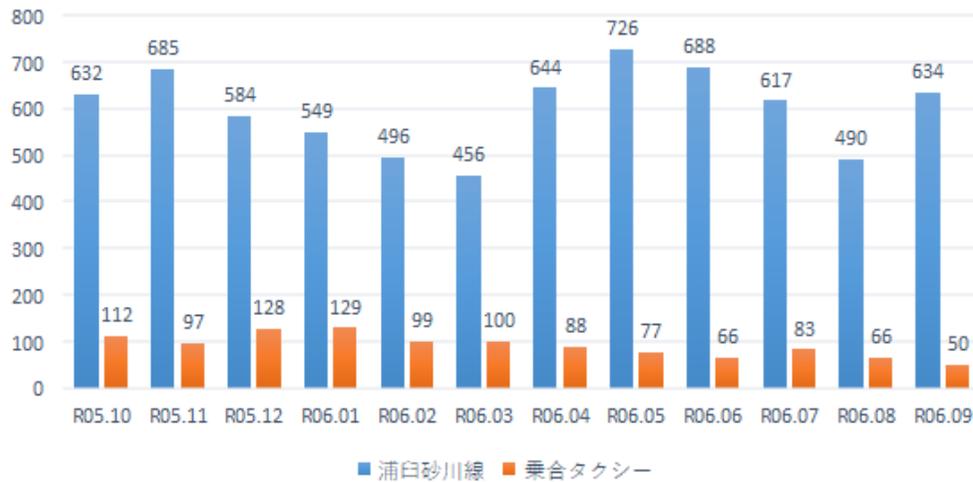
- ・平成24年度地域公共交通確保維持改善事業を活用。
- ・平成25年4月 新うらうす線の運行開始。
- ・平成25年4月 乗合タクシーの実証運行調査（1ヶ月）
- ・新うらうす線はJRとの接続を考慮し、19時台の便を増便する等ダイヤの見直しを実施。
- ・乗合タクシーは連絡施設を3カ所（休養村センター、鶴沼改善センター、晩生内地区コミュニティセンター）追加し、ダイヤも町営バスとの連絡を考慮し見直した。
- ・令和2年4月 JR札沼線の廃線により代替交通路線として月形浦臼線の新設及び町営バス晩生内線の廃止、乗合タクシー美唄線及び奈井江線を開設。
- ・令和3年7月 令和4年10月以降の地域公共交通見直しのため、町民アンケートの実施。
- ・令和4年2月 令和4年10月以降の地域公共交通の決定（浦臼砂川線・浦臼滝川線の運行開始、乗合タクシー美唄線及び奈井江線の廃止）
- ・令和4年10月 北海道中央バス(株)滝川浦臼線廃止に伴い町営バス浦臼滝川線の運行開始、(株)美唄自動車学校による浦臼砂川線の運行開始。乗合タクシーの利用増を図るため、学生限定で定期券を設定。
- ・令和6年4月 美唄自動車学校が運行している浦臼砂川線の一部（19時台及び20時台）廃止に伴い、代替として町営バスが運行開始。

2) 運行系統

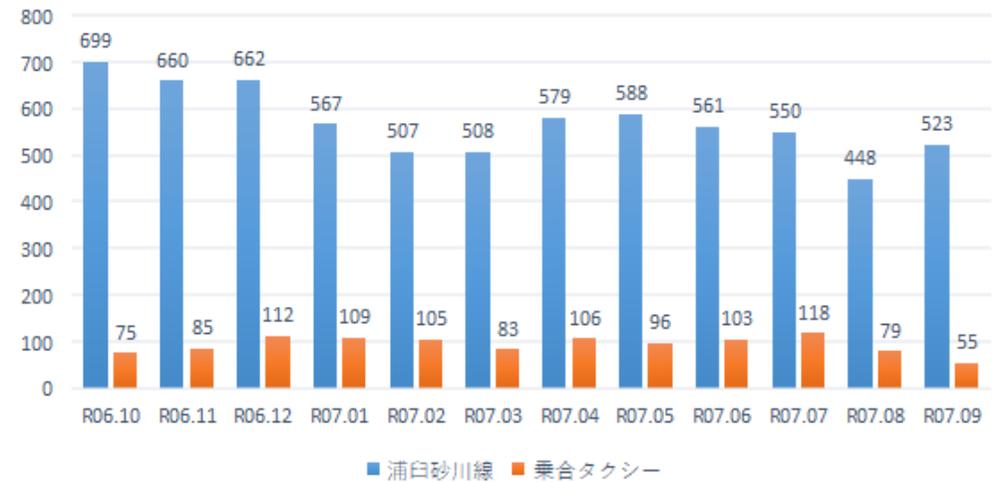


3) 利用実績

令和 6 年度

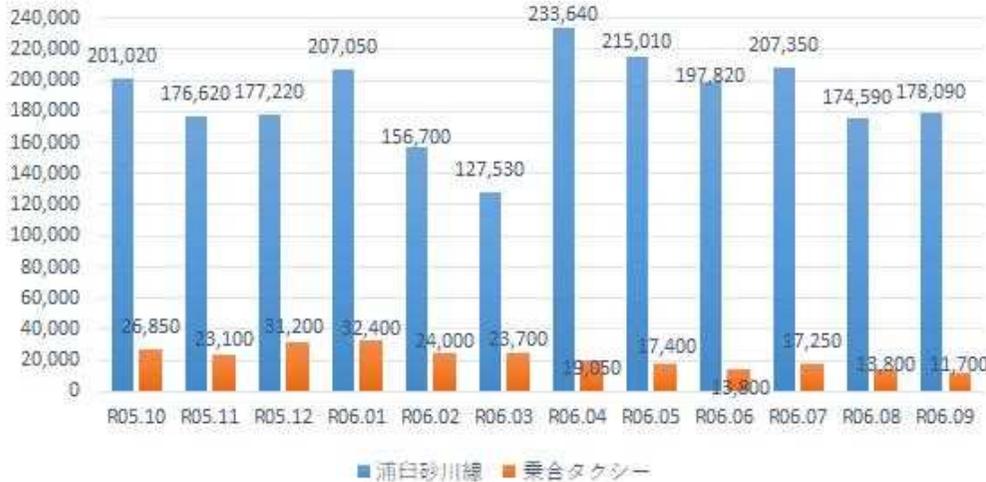


令和 7 年度



4) 収入実績

令和 6 年度



令和 7 年度



5) 事業実施の適切性

【浦臼砂川線】

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

【乗合タクシー】

事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。

7) 事業の今後の改善点

【浦臼砂川線】

ダイヤ改正等の必要が生じた際には、運行ダイヤの全戸配布や町ホームページへの掲載、連絡施設における運行ダイヤの掲示、観光シーズンにおけるSNSを活用した周知を図り、利用促進に努める。

【乗合タクシー】

登録や予約の方法等、利用方法を町ホームページ等を活用し周知を図り、利用促進に努める。

6) 目標・効果達成状況

【浦臼砂川線】

利用者の目標値である7,100人/年に対し、6,852人/年の利用者となり目標数値を下回った。

【乗合タクシー】

利用者の目標値である1,500人/年に対し、1,126人/年の利用者となり目標数値を下回った。

8) 地方運輸局等における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、事業は適切に実施されている。
- ・いずれの目標も達成することができなかったが、今後も地域公共交通計画に基づき、利用促進策の取組を継続することを期待する。
- ・持続可能な公共交通を維持する観点から、収支率や公的負担額といった事業効率の改善につながる目標を設定することもご検討いただきたい。